

シルバーだより 下呂

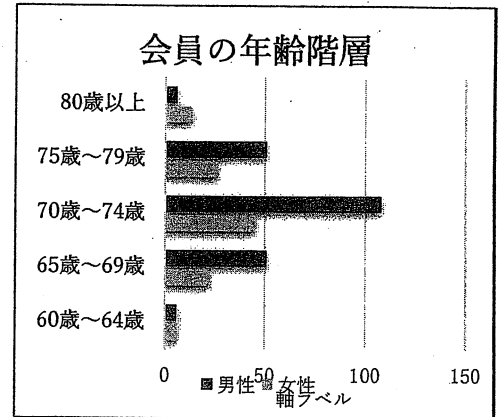
令和4年1月発行

謹賀新年 36年に一度の五黄の寅年

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。二年間に及ぶ「コロナ禍騒動」。今年は何とか終息に向かうことを祈ります。特に一昨年はシルバーの業務にも大きく影響を受けました。

後に続く人づくりを

会員数は現在405人(12月末)、年々減少傾向となっています。右のグラフをみると、これから5年後には70歳～74歳代の会員が約半分になります。新しい会員を増やすにはどうしたらよいでしょうか。会員の皆様からのご意見・ご提言がありましたらお願いします。



理事会で話し合われていること

- 理事会では、毎回、会員の確保について協議されています。
- 安心して働いてもらう為に、ケガ、事故の無い「安全第一の環境づくり」を。
 - 新人相手の、特に草刈り作業等、ゆとりをもって休憩時間もしっかりとって、基本的に楽しく作業してもらえるような気配りに気を付けよう。
 - 燃料代も上がり、個人の機械等の使用に負担がかからない条件づくりが必要だ。

会員からの提言を一部ご紹介します

- 広報活動の重要性 会報や市民・企業向けのパンフレット、各種の報道機関への積極的な情報発信や、剪定・障子張り作業など、一般の人を誘っての講習会を企画し、新聞や下呂ネットで紹介してもらう。

ボランティア活動ご苦労様でした



下呂地区会員の皆さん

令和3年10月の第一日曜日を中心に毎年「わが町を、われらシルバーで支えよう」を合言葉に下呂市内全域において奉仕活動が実施されました。活動PRとして、馬瀬地区の「戦没者慰霊碑」の清掃・剪定作業、下呂地区の県立下呂温泉病院敷地の草刈り・草取り作業が下呂ネットで放映されたほか、萩原地区(山之口・尾崎)の奉仕活動が中日新聞の取材を受け報道されました。

配分金について

～配分金には消費税が含まれています～

センターが会員のみなさんにお支払いする配分金には、発注者様から預かった消費税が含まれています。この消費税は、本来、国（税務署）に納めるものですが、年間の課税売上高が1,000万円以下の会員の皆さんは、消費税免税事業者となるため納税の必要がないものとなっています。

安全就業について

加齢に伴う身体機能の変化を十分認識しましょう。この変化を自覚していないと、無理な行動につながり事故に遭う可能性が高くなります。

令和3年度、第3四半期までに残念ながら6件の傷害事故、3件の対物事故が発生しました。幸い傷害事故は、軽症であり生命への影響はなく安心しました。怪我をされました会員さんには、心よりお見舞い申し上げます。

「本人傷害」

仕事の種類	性別／年齢	事故の概要	備考
野外作業	男性／72歳	水稻育苗作業中転倒し、頭部及び顔面を強打（派遣）	通院
植木・造園	男性／69歳	剪定作業中、三脚が倒れ転倒し、右腕前腕を骨折	通院
除草	女性／75歳	草取り中、蜂に刺されアナフィラキシー反応を起した	入院
除草	男性／75歳	草刈り機を止めず絡まったツルを取る際左上腕部裂傷	通院
除草	男性／70歳	手鎌で紫陽花の除草作業中、誤って手の甲を創傷	通院
植木・造園	男性／82歳	剪定作業中三脚が倒れ右肩、背中肩強打	通院

「対物賠償」

仕事の種類	事故の概要
伐採	別荘で伐採作業中、切った枝により庭園灯を破損した
除草	市道沿いの草刈り作業中、飛石により走行中のワゴン車助手席窓ガラスを破損
除草	個人宅の草刈り作業中、飛石により駐車中の軽トラックフロントガラスを破損

◎行きも帰りも仕事のうち、交通事故に遭わないようにしましょう。

◎常に自分の体調や体力を把握し、確実に進みつつある加齢の状況を理解してください。

◎仲間同士で声をかけあい、ゆとりを持って楽しいシルバー就業にしてください。

◎草刈り作業は周囲の状況に応じて、安全対策を実施しましょう。

岐阜県安全就業スローガン ・『ちょっと待て』無理や 焦りは 怪我のもと

・大丈夫 自信過剰が 事故招く

・安全は 心のゆとりが 第一歩

公益社団法人下呂市シルバー人材センター

萩原本所 ☎52-4870

下呂営業所 ☎23-2110

金山営業所 ☎32-3133

馬瀬営業所 ☎47-2244